

## グラント・ポゴシャン 駐日アルメニア共和国特命全権大使



1953年2月1日（旧ソ連）アルメニア共和国生まれ。

1970年モスクワ大学数学部入学、同大学で修士号取得後、ソ連科学アカデミー・コンピュータセンターにて博士号を取得。モスクワ大学及びエレヴァン工科大学（アルメニア）の教員職を経て、1987年8月から1年間国際基督教大学（ICU）の客員教授として初めて日本に滞在した。

1991年から2012年3月末までICUの専任教授として日本に居住。同大学で様々な役職をこなす傍ら、日本の経営者向けのグローバル人材育成のプログラムの立ち上げにも取り組んだ。

過去22年の間に米国、カナダ、フランス、ロシア等での客員教授や様々な研究会及び国際シンポジウム等の役員を歴任。

教職の傍ら、国際交流協会及び国際化委員会の役職や日本・アルメニア協会の理事を務める。母国においてはアルメニア外務大臣顧問や新設されたインターナショナル・スクールの理事として活動。また、日本・アルメニア関係に関する数多くの講演等を行なった。

2012年5月7日のアルメニア共和国大統領令により駐日アルメニア共和国特命全権大使に任命され、同年7月13日に平成天皇に信任状を捧呈。

2012年1月21日のアルメニア共和国大統領令により駐大韓民国アルメニア共和国特命全権大使（兼轄）に任命され、同年2月28日に朴槿恵大統領に信任状を奉呈。